

ようじえんだより 2022年度6月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

6月主題『目をとめて』

主題聖句：探しなさい。そうすれば、見つかる。

マタイによる福音書7章7節

- ☆ 0歳児：保育者の祈りや讃美歌を歌う姿を見る。周りの物や人に興味をもち始める。様々な自然に触れ、親しみ、身体で感じる。(保育者は)一人ひとりのことをよく見て、何に興味があるかを知って関わる。
- ☆ 1～2歳児：保育者の祈りの言葉に心を合わせようとする。保育者や友だちのしていることに目をとめ、興味をもつ。好きな場所、人、物に関わろうとする。(保育者は)子どもたちが注目しているものを一緒に見て共感する。
- ☆ 3歳児：讃美歌や聖書の話、身の回りのことを通して、神さまの存在を感じる。時間や空間を十分に与えられて、やってみたいことをたっぷり楽しむ。砂場や絵の具、身体を動かすなどいろいろなことを試してみる。(保育者は)好きな物・遊び・場所・人を感じながら、自分から心と身体を動かしている姿を大切にする。
- ☆ 4～5歳児：うれしい時にも、悲しい時にもお祈りする。興味関心をもったことを友だちと一緒に考え、調べ、大人に聞いたりする。葛藤や挫折も通りながら考え、手や身体を動かし、ゆっくりと様々なやり方を身につけていく。(保育者は)すぐに答えを出すのではなく、共に考え、子どもが見つけていくプロセスを大切にする。

Q.「おかあさんといっしょ」に出ている同年齢の子たちと比べて我が子は幼い気がします。他の子と比べることに意味はないことは分かっているのですが…(3歳 Q太郎ママ)

A. 数値化できない力や魅力ってステキです

Q 太郎ママさん、率直なお気持ちを届けてくださりありがとうございます。実は前任地の幼稚園で「おかあさんといっしょ」の収録をしたことがありました。現場はハプニング続出で大変な状況でしたが、「編集が上手だなあ」と感心したことを思い出しました(笑)。

さて私の娘を振り返ってみると、幼児期は非

常に慎重な子でしたが、活発な友だちの姿を憧れをもってみていて、帰宅するとまるで自分のことのように「〇〇くんはすごい！」自慢していました。それが高校生になった今では出来る同級生を見て焦ってばかりです。娘は点数などの客観的評価に出会ってから変わったなど私は感じています。客観的な評価はどこかで劣等感をもたされます。今は親だけですが、いずれは子ども自身が劣等感を抱く時が来ます。でも数値化できない力や魅力は誰にでもあり、そこに気づいてくれる存在こそ貴重ですし、人生に長く関わっていく親はそんな存在でありたいと思います。園長：久保田愛策

年間主題『つながって～今、わたしを生きる～』

主題聖句：主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。 旧約聖書 詩編121編7～8節